

本年もよろしくお願いいたします

発電所員一同 一致団結し 安全最優先で発電所の運転に努めてまいります

今回のPSつうしんでは、東通村の皆さまへ新年のご挨拶と、昨年の発電所での主な出来事についてお伝えします。

新年ご挨拶

昨年は、発電所の運営に対し格別のご理解・ご協力を賜り、ありがとうございます。

東通原子力発電所1号機は、平成17年12月の営業運転開始以来、昨年の12月で5周年を迎えることができました。この間、安全・安定運転を継続できたことは、東通村の皆さまのご理解とご協力のおかげであると深く感謝しています。

当発電所では新しい検査制度に基づき、第4回定期検査終了後の運転期間について、これまでの13カ月以内から16カ月以内に延ばすことを計画し、現在、国による厳正な確認・審査を受けています。

今後も保全活動を充実させ、安全性・信頼性を向上させるとともに、運転期間の延長が認められれば、結果として原子力発電所の設備利用率が向上し、エネルギーの安定供給・地球温暖化対策に貢献できるものと考えております。

これからも引き続き安全・安定運転に努め、2月から予定している第4回定期検査に万全な体制で取り組んでまいります。

本年も昨年同様、変わらぬご支援を賜りますようお願いするとともに、東通村の皆さまの益々のご健勝をお祈り申し上げます。



東通原子力発電所長
津幡 俊

～これからも安全最優先で業務に取り組めます～

新年を迎え当発電所では、今年一年の安全・安定運転の継続と無災害を祈念するため、平成23年1月4日、田名部神社(むつ市)において安全祈願祭を行いました。

発電所員一同、気持ちを新たに、これからも地域の皆さまとのふれあいを大切にしながら、電気を安定してお届けできるよう安全最優先で業務に取り組んでまいります。



今年一年の安全を祈る発電所員

～昨年の主な出来事を振り返って～

1月 第3回定期検査終了

3月 むつ総合病院と放射性物質による汚染を伴う傷病者の診療に関する覚書を締結

・万一の場合に備え、より円滑かつ迅速な救急医療処置を行うことを目的として、むつ総合病院(むつ市)と覚書を締結。

4月 固体廃棄物貯蔵所の増設について、東通村ならびに青森県へ申し入れ

・安全協定に基づき、東通村、青森県へ増設等計画書を提出。
・7月14日、東通村、青森県より固体廃棄物貯蔵所の増設について事前了解をいただき、8月26日、原子炉設置変更許可申請書(原子炉施設の変更)を経済産業省に提出。
平成23年7月着工、平成24年9月竣工を目指す。

7月 青森県立中央病院と放射性物質による汚染を伴う傷病者の診療に関する覚書を締結

11月 新検査制度に基づく運転期間延長に向けた計画を国へ提出

・新しい検査制度に基づき、第4回定期検査(平成23年2月初旬～6月頃を予定)終了後の運転期間について、これまでの13カ月以内から16カ月以内に延ばすことを計画。
・事前に東通村ならびに青森県へ説明を行い、11月10日、経済産業省原子力安全・保安院へ、保安規程の変更届出および保安規定の変更認可申請を提出。
・現在、当社が提出した変更届出および認可申請について、原子力安全・保安院にて確認・審査中。また、12月9日、10日には、運転期間延長に係る技術評価に関する書類確認や現場確認などの立入検査を受ける。

12月 営業運転開始から5周年を迎える

感謝の気持ちをこめて東通村全戸を訪問

東通原子力発電所1号機は営業運転開始以来、順調に安全・安定運転を継続し、昨年の12月8日に5周年を迎えることができました。

発電所では、創刊以来10号となった広報誌『しおさい』の特別記念号と発電所オリジナルカレンダーなどをお持ちして、発電所員が東通村の全世帯にお伺いする活動を行い、これまで発電所を支えていただいた東通村の皆さまへ感謝の気持ちを伝えました。



【全戸訪問活動の様子】
皆さまからいただいた貴重なご意見・ご要望は、今後の事業活動に反映するよう努めてまいります。